

平成29年3月期第2四半期 会社説明資料

平成28年11月



G O Y O I N T E X

五洋インテックス株式会社
(東京証券取引所 JASDAQ ・ 7519)

会社のプロフィール



平成28年11月

商号 五洋インテックス株式会社

本社 愛知県小牧市小木五丁目411番地

代表者 代表取締役社長 大脇 功嗣

設立 昭和54年3月30日

資本金 1,157百万円(平成28年9月30日現在)

売上高 1,021百万円(連結)

従業員 117人(連結)

会社沿革



-
- 昭和 54年 3月 室内装飾用織物等の製造販売を目的として、愛知県一宮市せんい4丁目に五洋産業株式会社(資本金30,000千円)を設立し、「サザンクロス」ブランドのカーテンを販売する。
-
- 昭和 54年 6月 株式会社豊産業(現 株式会社イフ、現連結子会社)を設立する。
-
- 昭和 58年 3月 「インハウス」ブランドのカーテンを発表する。
-
- 昭和 63年 1月 株式会社インハウスに資本参加し子会社とする。
-
- 平成 4年 4月 新社屋完成に伴い愛知県小牧市小木五丁目411番地に本店を移転する。
-
- 平成 5年 4月 五洋インテックス株式会社(現 株式会社イフ)に商号変更し、株式会社インハウス(出資比率100%)を吸収合併する。
-
- 平成 8年 2月 株式会社イフ、小売業務を開始する。
-
- 平成 8年 10月 日本証券業協会に店頭登録する。
-
- 平成16年12月 日本証券業協会への店頭登録を取消し、株式会社ジャスダック証券取引所(現:株式会社東京証券取引所JASDAQスタンダード)に株式を上場する。
-
- 平成28年 2月 DSA Japan株式会社(現連結子会社)を設立する。
-
- 平成28年 6月 株式会社レックアイを簡易株式交換により子会社(現連結子会社)とする。
-

事業内容



GOYOINTEX

当社グループは、当社及び連結子会社3社で構成され、カーテン販売を中心とした室内装飾品関連、システム開発及び販売のIT関連等を主な事業内容としております。

<ブランド紹介(室内装飾品関連)>



「インハウス」

最新のデザイン、カラーを提案する当社の代表的なブランドコレクション。
2015年にヨーロッパの最新トレンドを反映したモダンミックスのアイテムを34柄追加リリースしました。

オンリーワンのシックで優美なモダンインテリアをお楽しみ下さい。



「サザンクロス」

スタイリッシュな「美の空間」トレンドを見極めて、最適な空間を提案しています。



「ブローニュ」

窓辺をオシャレに演出するアクセサリ・コレクション。

優雅で気品漂うエレガンス&クラシックからシンプルナチュラルに合わせるタッセルまで、窓辺を演出するには欠かせないカーテンアクセサリを揃えました。

<ブランド紹介>

nya nordiska

「ニヤノルディスカ」

nya nordiskaは1964年Heinz Röntgen(ハインツ・レントゲン)によって、ドイツのデュッセルドルフに設立されました。

卓越したコンテンポラリーデザインと先進の技術による高品質なファブリクスで数々の権威あるデザイン賞を過去270回以上にわたって受賞し、今日では名実共に業界のトレンドセッターとして最高峰の評価を受けているヨーロッパの最高級ブランドです。

nya artline

「ニヤアートライン」

世界的にハイエンド・マーケットより高い支持を集めている、革新性にあふれたカーテンポール&レールシステムとアクセサリー・コレクション。

「ホワイト」

オランダKOBE社の「WHITE」は、現在のファッショントレンドにインスパイアされて作られたコレクションです。クラシカルなモチーフをモダン&スタイリッシュに昇華し、革新的な技術を最大限に活かした商品と、豊富なバリエーションが魅力です。



平成29年3月期第2四半期 決算概要



GOYOINTEX

五洋インテックス株式会社
(東京証券取引所 JASDAQ ・ 7519)

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、政府の政策を背景に緩やかな回復基調が見られましたが、海外景気の下振れリスク、円高や株価低迷、個人消費の伸び悩みなど景気は依然として不透明な状況で推移いたしました。当社グループを取り巻く事業環境は、室内装飾品関連(カーテン等)市場に影響を及ぼします新設住宅着工総戸数が増加しております。

このような状況の下、当社グループの売上高は、平成28年6月に株式交換により株式会社レックアイを完全子会社化し、同社の事業である住宅産業のシステム開発及び販売等(IT関連)が寄与したこと、室内装飾品関連では、平成27年8月に新柄を追加した見本帳「インハウス」の効果などにより、大幅な増加となりました。

利益面におきましては、販売費及び一般管理費において、貸倒引当金繰入額及び株式交換に伴う支払手数料が発生いたしました。

以上の結果、売上高は前年同四半期比31.4%増の1,021百万円、営業損失は73百万円(前年同四半期は87百万円の営業損失)、経常損失は71百万円(前年同四半期は96百万円の経常損失)、親会社株主に帰属する四半期純損失は53百万円(前年同四半期は101百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失)となりました。

貸借対照表(連結)

(単位 : 百万円)	29年3月期 第2四半期	28年3月期 第2四半期	増減率
流動資産	1,132	823	37.6%
固定資産	645	518	24.4%
資産合計	1,777	1,341	32.5%
流動負債	552	470	17.5%
固定負債	427	333	28.3%
負債合計	980	803	22.0%
資本金	1,157	1,004	15.2%
資本剰余金	471	317	48.1%
利益剰余金	△838	△799	4.8%
自己株式	△0	△0	26.6%
株主資本合計	789	522	51.2%
その他有価証券評価差額金	7	13	△44.1%
その他の包括利益累計額合計	7	13	△44.1%
新株予約権	—	2	—
純資産合計	797	538	48.2%

(注) 増減率は円単位で計算して表示しております。

損益計算書(連結)

(単位 : 百万円)	29年3月期 第2四半期	28年3月期 第2四半期	増減率
売上高	1,021	777	31.4%
売上原価	548	458	19.7%
一般管理費	545	406	34.2%
営業損失	△73	△87	△16.7%
営業外収益	11	3	219.8%
営業外費用	9	11	△20.3%
経常損失	△71	△96	△25.7%
特別利益	24	—	—
特別損失	11	0	—
親会社株主に帰属する 四半期純損失	△53	△101	△47.3%

(注) 増減率は円単位で計算して表示しております。

キャッシュ・フロー計算書(連結)

(単位 : 百万円)	29年3月期 第2四半期	28年3月期 第2四半期	比較 増減額	備 考
営業活動による キャッシュ・フロー	94	△69	163	収入は、売上債権の減少による85百万円、 たな卸資産の減少による28百万円、支出 は、税金等調整前四半期純損失58百万円、 仕入債務の減少による37百万円
投資活動による キャッシュ・フロー	△42	△8	△33	支出は、定期預金の預入による支出14百 万円、無形固定資産の取得による支出12 百万円
財務活動による キャッシュ・フロー	△24	△32	8	収入は、長期借入れによる収入85百万円、 短期借入れによる収入30百万円、支出は、 長期借入金の返済による支出109百万円、 短期借入金の返済による支出30百万円
現金及び現金同等物の 増減額	27	△110	138	
現金及び現金同等物の 期首残高	330	273	56	
現金及び現金同等物の 第2四半期末残高	357	162	194	

(注) 比較増減額は円単位で計算して表示しております。

平成29年3月期 業績予想



GOYOINTEX

五洋インテックス株式会社
(東京証券取引所 JASDAQ ・ 7519)

業績予想(連結)



(単位 : 百万円)	29年3月期予想	28年3月期	増減率
売上高	2,200	1,648	33.5%
営業利益	45	3	—
経常利益	30	△76	—
親会社株主に帰属する 当期純利益	15	△86	—
EPS (円)	0.91	△6.01	—
ROE (%)	1.7	△12.1	—

(注) 増減率は円単位で計算して表示しております。

EPS=1株当たり当期純利益

ROE=株主資本利益率

上記の業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものです。実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

経営方針と今期の取り組み



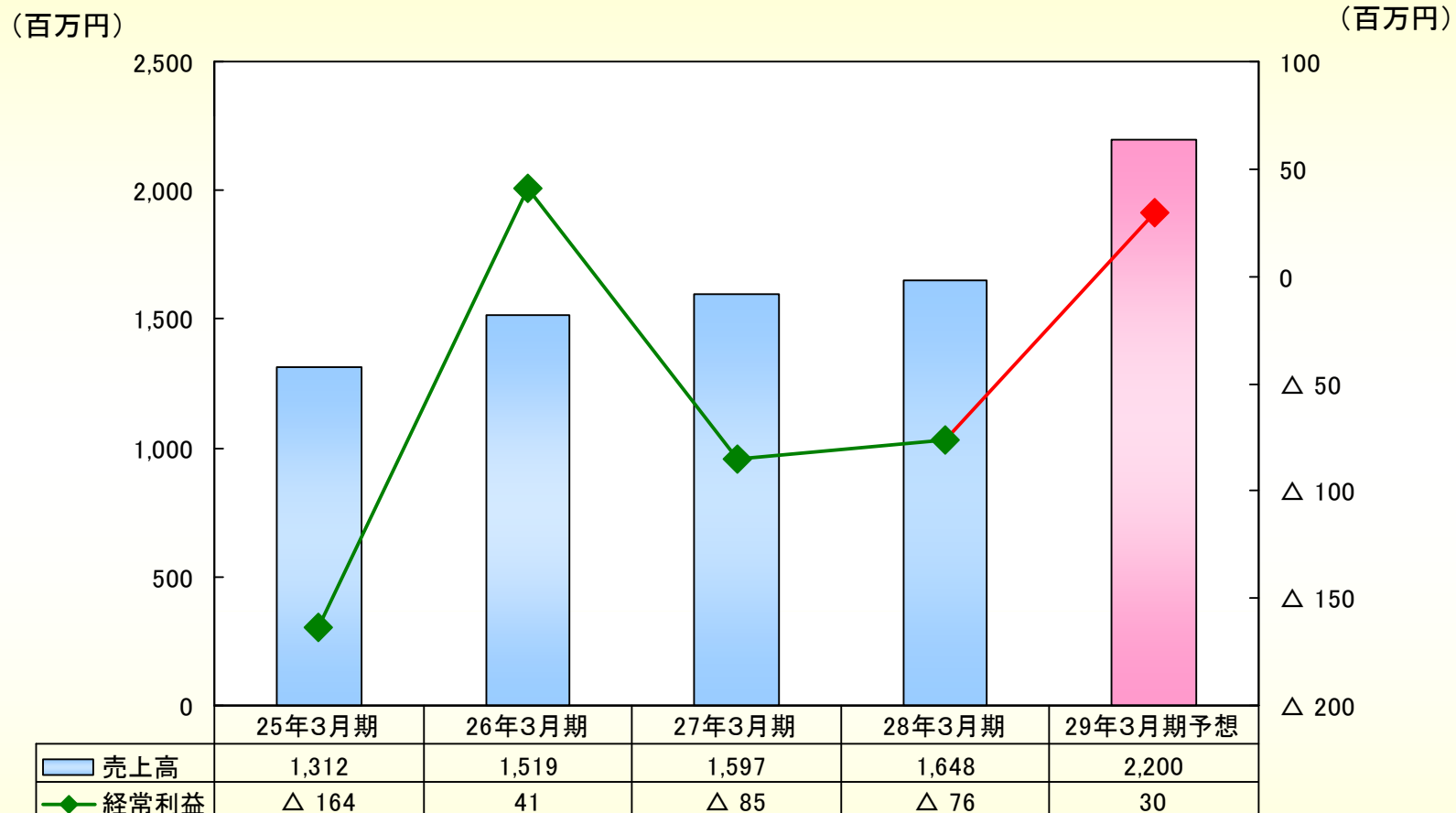
経営方針

当社の社是は「至誠」であり、「生活者の住空間を創造し社会に奉仕する」を社訓にしております。これを基本に常に本物を追求し、また、新しいインテリア文化を築くため、将来に向かって限りなく努力する所存であります。

今期の取り組み

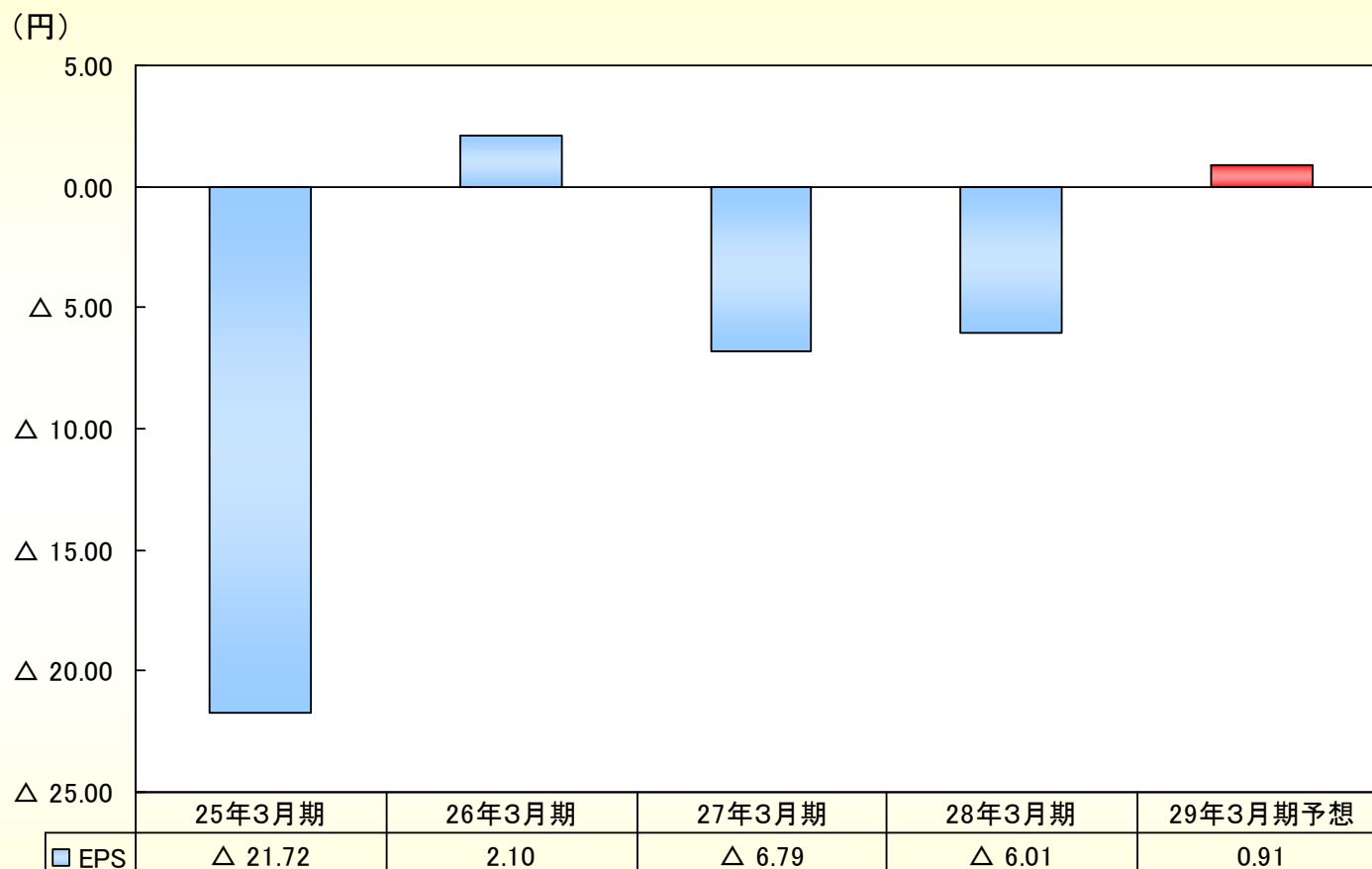
室内装飾品関連(カーテン等)におきましては、平成27年8月に新柄を追加しました見本帳「インハウス」による販売強化を実施するとともに、IT関連におきましては、新たな取引先を獲得することで、収益拡大を目指してまいります。

売上高・経常利益の推移(連結)



上記の業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものです。実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

EPSの推移(連結)



EPS=1株当たり当期純利益

上記の業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものです。実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

お問い合わせ先



GOYOINTEX

五洋インテックス株式会社
経営企画室

TEL : 0568-76-1050

E-mail : info@goyointex.co.jp